

(参考)

環境省とヴェルサイユ宮殿の協力事業について

(1) 経緯

平成 24 年 3 月 23 日、新宿御苑において行われた日仏文化交流事業イベントの最終日にクリスチャン・マセ駐日フランス大使立会により、環境省自然環境局長とフランス・ヴェルサイユ宮殿美術館国有地公団総裁（カトリーヌ・ペガール）との間で、知識と情報の交換、展示会の開催、庭園管理に関する技術的助言の提供などについて相互協力を行うことについて正式に署名。なお、この協力事業は日仏両国の正式な文化交流事業として位置づけ。

(注 1)

日仏文化交流事業実行委員会（委員長：リシャール・コラス シャネル株式会社代表取締役社長）により、東日本大震災の復興支援や自然環境保全の啓蒙に貢献することを目的とした「東北復興・日仏文化交流事業（オートクチュールコレクションの発表会等）」が平成 24 年 3 月 10 日～23 日まで新宿御苑で開催。

(注 2)

新宿御苑は、明治 39 年に皇室の庭園として造られ、昭和 24 年に国民公園として一般公開。毎年 11 月 1 日～15 日、菊花壇展を開催。

(2) 主な事業内容

ヴェルサイユ宮殿にて、新宿御苑の伝統的な菊の「大作り」（一株から数百輪の菊花を一斉開花・形成）の展示

新宿御苑におけるフランス式庭園復元プランの検討



協力の経緯

- 東北支援・日仏文化交流事業 「フランスからの贈りもの」
期間 平成24年3月10日(土)から3月23日(金)
会場 新宿御苑 フランス式整形庭園 砂利広場
実行委員会 委員長(シャネル株式会社 社長)
開会式 環境副大臣、在日本仏国大使、産経新聞社社長 他

- 東北支援事業 (第1週)
環境省の講演、東北からの報告、各種支援活動報告、パネル展 他
- 日仏文化交流事業 (第2週)
ヴェルサイユ宮殿との3年間にわたる協力協定署名
ヴェルサイユ宮殿にかかる講演会、ワークショップ、
シャネル・オートクチュールショー開催 他

協力協定の内容

- 署名者 ヴェルサイユ宮殿美術館国有地公団 カトリーヌ・ペガール総裁
環境省自然環境局 渡辺自然環境局長
- 立会人 在日本フランス大使館 クリスチャン・マセ大使
- 内容 庭園管理の分野、特に下記事項に関して対話と相互協力を励行
職員及びその他の関係者の間における知見の共有及び情報交換
技術研修を通じた展示交流
庭園管理における技術的助言
- 署名日 平成24年3月23日 於：新宿御苑応接室
- 協力期間 署名の日から3年間

